

2023年度 がん検診アンケート調査 集計結果

一生涯のパートナー

第一生命

回答者属性（年代・性別・職業）

年代	人数	占率
20代	721	5.8%
30代	1,214	9.8%
40代	2,540	20.6%
50代	2,587	21.0%
60代	2,506	20.3%
70代	2,023	16.4%
80代	640	5.2%
90代	34	0.3%
回答なし	74	0.6%
合計	12,339	100.0%

※年代昇順

性別	人数	占率
男性	3,683	29.8%
女性	8,656	70.2%
合計	12,339	100.0%

職業	人数	占率
会社員	4,186	33.9%
パート・アルバイト	1,984	16.1%
無職	1,965	15.9%
専業主婦(夫)	1,394	11.3%
自営業	1,115	9.0%
公務員	614	5.0%
会社役員	327	2.7%
学生	22	0.2%
回答なし	732	5.9%
合計	12,339	100.0%

※回答者数順

～第一生命長崎支社は持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献していきます～

q 1 この2年間でがん検診を受診されたことはありますか？

☒ 1.受診した

☐ 2.受診していない

【受診された方】

q 2

どのような機会に受診されましたか。

- ☒ 1.市や町などの自治体の集団検診 ☒ 2.市や町などの自治体の個別検診
☒ 3.勤務先の検診 ☒ 4.人間ドック
☒ 5.その他 ()

q 3

どの部位の検診ですか。(差支えなければ結構です) ※複数回答可

- ☒ 1.胃がん ☒ 2.大腸がん ☒ 3.肺がん
☒ 4.乳がん ☒ 5.子宮頸がん
☒ 6.その他 ()

q 4

受診されたきっかけをお聞かせください。 ※複数回答可

- ☒ 1.自治体からの案内 ☒ 2.自治体ホームページ
☒ 3.職場検診の内容にあったから ☒ 4.家族や友人に勧められたから
☒ 5.病院で勧められたから ☒ 6.周囲にがんになった人がいたから
☒ 7.気になる症状があったから
☒ 8.その他 ()

【受診していない方】

q 2

受診していない理由をお聞かせください。 ※複数回答可

- ☒ 1.どこで受診したらいいかわからない ☒ 2.費用がかかり経済的に負担になる
☒ 3.必要性を感じない ☒ 4.がんと分かたら怖いから
☒ 5.会社または任意で健康診断を受けたから
☒ 6.その他 ()

q 3

お住いの自治体で集団がん検診が受けられることをご存じですか？

- ☒ 1.知っている(過去に利用したことがある)
☒ 2.知っている(過去に利用したことはない)
☒ 3.知らない

q 4

がん検診を受けやすくなる制度変更について教えてください。 ※複数回答可

- ☒ 1.土日・祝日の検診 ☒ 2.夜間の検診
☒ 3.検診費用の無料化 ☒ 4.インターネットやSNSで予約ができる
☒ 5.ポイントや図書カードなどがもらえる
☒ 6.その他 ()

q 5

がん検診について、どのようにお考えですか？ ※複数回答可

- ☒ 1.自分の健康は自分で守るものなので、受けることが必要であると思う。
☒ 2.家族や仲間のために元気であることが大切なので、受けることが必要であると思う。
☒ 3.受ける、受けないは本人が決めることなので、周囲からとやかく言われたくない。
☒ 4.具合が悪ければ病院へ行けばよいと思うので、検診は特に必要ないと思う。
☒ 5.受けても受けなくても、がんになるときはなるので、検診は特に必要ないと思う。
☒ 6.受診することにあまり関心はない。
☒ 7.その他 ()

q 6

「がん」と新たに診断される人は、全国で1日あたり何人いらっしゃると思いますか？

- ☒ 1.約27人 ☒ 2.約270人 ☒ 3.約2700人

q 7

もし、「がん」に罹患した場合必要だと思うことは何ですか？ ※複数回答可

- ☒ 1.がんに対する情報 ☒ 2.医療機関の情報 ☒ 3.治療方法の情報 ☒ 4.相談窓口
☒ 5.お金 ☒ 6.家族の協力 ☒ 7.その他 ()

～できるだけ多くの方に本アンケートにご協力いただきたく、ご協力いただける方をご紹介します～

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

氏名	フリガナ	連絡先	紹介先への連絡	済

* お知り合いの方の情報は、必ず本人の同意・承諾を得たうえでご記入ください。
 * 紹介頂く際は、第一生命の生涯設計デザイナーから連絡があることをお伝えいただいたうえでご記入ください。
 * 本人・同居の家族または生計を一にする親族は対象外とさせていただきます。

青い表：県全体の解析

1 Q1:この2年間でがん検診を受診されたことはありますか？

→回答は はい、いいえ

母集団を職業別とした追加解析あり

2 受診した人のみのデータを利用して

検討する項目：
年齢、性別、
自治体、職業、
同居家族

☒ 1.受診した

[受診された方]

q2 どのような機会に受診されましたか。

☒ 1.市や町などの自治体の**集団**検診 ☒ 2.市や町などの自治体の**個別**検診
☒ 3.勤務先の検診 ☒ 4.人間ドック
☒ 5.その他 ()

q3 どの部位の検診ですか。(差支えなければ結構です) ※複数回答可

☒ 1.胃がん ☒ 2.大腸がん ☒ 3.肺がん
☒ 4.乳がん ☒ 5.子宮頸がん
☒ 6.その他 ()

q4 受診されたきっかけをお聞かせください。 ※複数回答可

☒ 1.自治体からの案内 ☒ 2.自治体ホームページ
☒ 3.職場検診の内容にあったから ☒ 4.家族や友人に勧められたから
☒ 5.病院で勧められたから ☒ 6.周囲にがんになった人がいたから
☒ 7.気になる症状があったから
☒ 8.その他 ()

<職業>

☒ 1.会社員 ☒ 2.会社役員 ☒ 3.自営業 ☒ 4.公務員
☒ 5.専業主婦(夫) ☒ 6.学生 ☒ 7.パート・アルバイト ☒ 8.無職

<同居家族(該当者を全てチェックしてください)>

☒ 1.配偶者 ☒ 2.子 ☒ 3.親 ☒ 4.孫 ☒ 5.兄弟姉妹 ☒ 6.その他 ()
☒ 7.単身

注意：すべての解析で、居住地が県外または不明なものは解析から除外
 がん検診受診の有無など解析項目の欠落があるものは解析から除外

橙の表：県全体の解析

受診していない人のみのデータを利用して

☒ 2. 受診していない

【受診していない方】

受診していない理由をお聞かせください。 ※複数回答可

Q 2

- | | |
|--|---|
| ☒ 1.どこで受診したらいいかわからない | ☒ 2.費用がかかり経済的に負担になる |
| ☒ 3.必要性を感じない | ☒ 4.がんと分かたら怖いから |
| ☒ 5.会社または任意で健康診断を受けたから | |
| ☒ 6.その他 () | |

Q 3

お住いの自治体で集団がん検診が受けられることをご存じですか？

- ☒ 1.知っている（過去に利用したことがある）
- ☒ 2.知っている（過去に利用したことはない）
- ☒ 3.知らない

Q 4

がん検診を受けやすくなる制度変更について教えてください。 ※複数回答可

- | | |
|---|--|
| ☒ 1.土日・祝日の検診 | ☒ 2.夜間の検診 |
| ☒ 3.検診費用の無料化 | ☒ 4.インターネットやSNSで予約ができる |
| ☒ 5.ポイントや図書カードなどがもらえる | |
| ☒ 6.その他 () | |

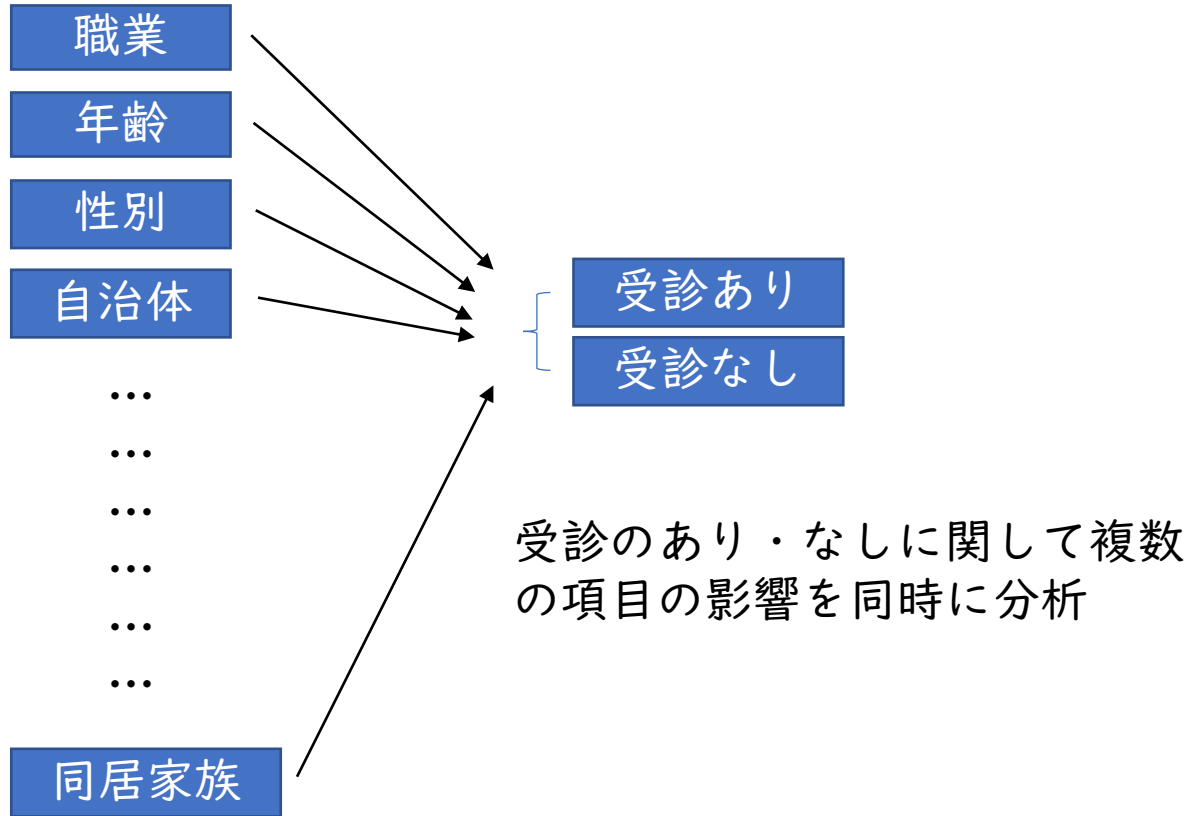
検討する項目：
年齢、性別、
自治体、職業、
同居家族

全体と非サラリーマン（自
営業、主婦、学生、無職）
とでさらに分析あり

注意：すべての解析で、居住地が県外または不明なものは解析から除外
がん検診受診の有無など解析項目の欠落があるものは解析から除外

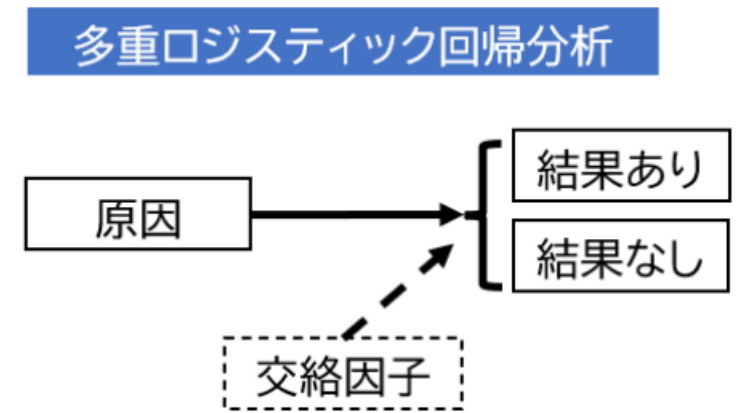
多重ロジスティック回帰分析とは？

全ての統計解析は無料ソフトRを用いて解析



★たくさんある検討項目のうち、受診あり・なしに関連のある項目を選択して（ステップワイズ法）、解析を行っています。

< 多重解析の利点 >



複数の項目を同時に分析できるため、交絡因子の影響を考慮できる
例) 長崎市は受診率が低く、川棚町では高かった。長崎市の回答者は若い人が多く、川棚町では若い人が少なかった。一般的に若い人は受診率が低い。

➡回答者の年齢が交絡因子であった。

検討項目：性別、年代、居住地
 家族構成（配偶者、子、親、孫、兄弟姉妹、単身、その他）複数選択
 職業（会社員、会社役員、学生、公務員、自営業、専業主婦、無職、不明）
 解析方法：ステップワイズ法による多重ロジスティック回帰分析

検診受診に関して、	あり(オッズ ≥ 2)	あり($1 \leq$ オッズ < 2)	なし($0.5 <$ オッズ < 1)	なし(オッズ ≤ 0.5)
①がん検診受診の有無 (N=11425, $p < 0.001$)	配偶者、会社員、会社役員、公務員	高年代	親、男性	
②非サラリーマンでのがん検診受診の有無 (n=6135, $p < 0.001$)	佐々町、川棚町、南島原市	配偶者、高年代、	男性、親、孫	
③自営業者でのがん検診受診の有無 (n=1051, $p < 0.001$)	五島市、佐々町、時津町、新上五島町、大村市、南島原市	配偶者、子、高年代	男性、	
④専業主婦でのがん検診受診の有無 (n=1331, $p < 0.001$)		高年代、		
⑤アルバイトでのがん検診受診の有無 (n=1884, $p < 0.001$)	南島原市	配偶者、高年代、	親	
⑥無職でのがん検診受診の有無 (n=1848, $p < 0.001$)		配偶者、単身	孫	

解釈

- ②非サラリーマン（会社員、会社役員、公務員以外）では、佐々町、川棚町、南島原市はオッズ比2以上で影響あり。
 配偶者、高年代はオッズ比1以上で影響あり。
 男性、親、孫はオッズ比0.5から1で影響がある。

住所が佐々町、川棚町、南島原市であると（そうでない場合と比較して）2倍以上の確率で検診受診をしていると回答。
 同居家族に配偶者がいる場合、年代が高い場合は1－2倍の確率で検診を受診していると回答。

男性、同居家族に親や孫がいる場合には0.5から1の確率で受診。→1－2倍の確率で受診しない。

検討項目：性別、年代、居住地
 家族構成（配偶者、子、親、孫、兄弟姉妹、単身、その他）複数選択
 職業（会社員、会社役員、学生、公務員、自営業、専業主婦、無職、不明）
 解析方法：多重ロジスティック回帰分析

がん検診受診があるもの (n=7046)	あり(オッズ ≥ 2)	あり($1 \leq$ オッズ < 2)	なし($0.5 <$ オッズ < 1)	なし(オッズ ≤ 0.5)
①受診機会 →自治体の集団検診(p<0.001)	五島市、佐々町、松浦市、西海市、 川棚町、東彼杵町、波佐見町、平 戸市、	対馬市、自営業、専業主婦、無職、 高年代、配偶者	佐世保市、男性	大村市、長崎市、長与町、諫早市、 会社員、会社役員、公務員
②受診機会 →自治体の個別検診(p<0.001)		自営業、専業主婦、無職、	五島市、長崎市、男性	会社員、会社役員、公務員、雲仙 市、佐々町、時津町、松浦市、西 海市、川棚町、東彼杵町、南島原 市、波佐見町、平戸市、
③受診機会 →勤務先の検診(p<0.001)	会社員、会社役員、公務員、	男性、時津町	配偶者	自営業、専業主婦、無職、
④受診機会 →人間ドック(p<0.001)	公務員、男性、長崎市、島原市、 東彼杵町	自営業、		

解釈 がん検診受診があるもので、、、

- ①自治体の集団検診を受診しているものは、自営業、専業主婦、無職、高年代、配偶者と同居するものに多く、男性、会社員、会社役員、公務員に少ない。
- ②自治体の個別検診を受診しているものは、自営業、専業主婦、無職に多く、男性、会社員、会社役員、公務員に少ない。
- ③勤務先の検診を受診しているものは、会社員、会社役員、公務員、男性に多く、自営業、専業主婦、無職、配偶者と同居するものに少ない。
- ④人間ドックを受診するものは、公務員や男性、自営業に多い

検討項目：性別、年代、居住地
 家族構成（配偶者、子、親、孫、兄弟姉妹、単身、その他）複数選択
 職業（会社員、会社役員、学生、公務員、自営業、専業主婦、無職、不明）
 解析方法：多重ロジスティック回帰分析

がん検診受診があるもの (n=7046)	あり(オッズ ≥ 2)	あり($1 \leq$ オッズ < 2)	なし($0.5 <$ オッズ < 1)	なし(オッズ ≤ 0.5)
受診のきっかけ →自治体からの案内(p<0.001)	自営業、	専業主婦、無職、五島市、佐々町、 高年代、配偶者	佐世保市、男性	会社員、会社役員、公務員、時津 町、大村市、長崎市、諫早市
受診のきっかけ →自治体HP	関連する項目なし			
受診のきっかけ →職場検診にあった(p<0.001)	会社員、会社役員、公務員、	男性	高年代、配偶者	自営業、専業主婦、無職
受診のきっかけ →家族や友人の勧め(p<0.001)		自営業	高年代、男性	会社員、
受診のきっかけ →病院で勧められた(p<0.001)	無職、	自営業、専業主婦、子	会社員、公務員、	五島市、佐々町、松浦市、川棚町、 対馬市
受診のきっかけ →周囲にがんの人 (p<0.001)				男性
受診のきっかけ →気になる症状あり(p<0.001)			会社員、男性	公務員、松浦市

解釈 がん検診受診があるもので、、、
 自治体からの案内で受診するものは、自営業、専業主婦、無職、高年代、配偶者と同居するものに多く、男性、会社員、会社役員、公務員に少ない。
 職場検診ががん検診のきっかけになるものは、会社員、会社役員、公務員、男性に多く、高年代、自営業、専業主婦、無職、配偶者と同居するものに少ない。
 家族や友人の勧めが受診のきっかけとなるものは、自営業に多い。高年代や男性、会社員に少ない。
 病院で勧められて受診のきっかけとなるものは、無職、自営業、専業主婦、子と同居するものに多く、会社員、公務員に少ない。
 周囲にがんの人がいて受診のきっかけとなるものは、男性に少ない。
 気になる症状があり受診のきっかけとなるのは、男性、会社員、公務員に少ない。

検討項目：性別、年代、居住地
 家族構成（配偶者、子、親、孫、兄弟姉妹、単身、その他）複数選択
 職業（会社員、会社役員、学生、公務員、自営業、専業主婦、無職、不明）
 解析方法：多重ロジスティック回帰分析

がん検診受診があるもの (n=7046, f=5069)	あり(オッズ ≥ 2)	あり($1 \leq$ オッズ < 2)	なし($0.5 <$ オッズ < 1)	なし(オッズ ≤ 0.5)
①胃がん検診受診あり P<0.001	男性、公務員	高年代、会社員、会社役員、	兄弟姉妹	
②大腸がん検診受診あり p<0.001	男性、公務員、	高年代、会社員、自営業、専業主婦		
③肺がん検診受診あり P<0.001		高年代、男性、佐々町、新上五島町、西海市、対馬市、公務員、自営業、専業主婦、孫		
④乳がん検診受診あり P<0.001	新上五島町	会社員、公務員、高年代、配偶者	専業主婦、無職、	
⑤子宮頸がん受診あり P<0.001	佐々町、対馬市、公務員、	配偶者、不明、子	高年代、	

解釈 がん検診受診があるもので、、、

- ①胃がん検診を受診するものは、男性、公務員、高年代、会社員、会社役員に多く、兄弟姉妹と同居するものに少ない。
- ②大腸がん検診を受診するものは、男性、公務員、高年代、会社員、自営業、専業主婦に多い。
- ③肺がん検診を受診するものは、高年代、男性、公務員、自営業、専業主婦、孫と同居するものに多い
- ④乳がん検診を受診するものは、会社員、公務員、高年代、配偶者と同居するものに多く、専業主婦や無職に少ない。
- ⑤子宮がん検診を受診するものは、公務員、配偶者や子と同居するものに多く、高年代に少ない

検討項目：性別、年代、居住地
 家族構成（配偶者、子、親、孫、兄弟姉妹、単身、その他）複数選択
 職業（上：会社員、会社役員、学生、公務員、自営業、専業主婦、無職、不明。下：学生、自営業、専業主婦、無職）
 解析方法：多重ロジスティック回帰分析

がん検診受診がない(n=4379) その理由は？	あり(オッズ ≥ 2)	あり($1 \leq$ オッズ < 2)	なし($0.5 <$ オッズ < 1)	なし(オッズ ≤ 0.5)
どこで受診していいか不明 ($p < 0.001$)	雲仙市、佐々町、佐世保市、時津町、松浦市、新上五島町、西海市、大村市、長崎市、長与町、島原市、南島原市、諫早市	兄弟姉妹	高年代、会社員、不明、	公務員
費用がかかり経済的に負担 ($p < 0.001$)		男性	会社員、専業主婦、無職、高年代、	会社役員、公務員、自営業、不明、
必要性を感じない ($p < 0.001$)		自営業、専業主婦、不明、無職、男性、高年代、単身	子、	
がんと分かったら怖いから ($p < 0.001$)		高年代	男性、会社員	
会社または任意で健康診断受診 ($p < 0.001$)	会社役員、公務員、	会社員、男性	不明、無職	自営業、専業主婦

がん検診受診がない(n=2496) その理由は？	あり(オッズ ≥ 2)	あり($1 \leq$ オッズ < 2)	なし($0.5 <$ オッズ < 1)	なし(オッズ ≤ 0.5)
どこで受診していいか不明 ($p < 0.001$)	雲仙市、時津町、大村市、長崎市、南島原市、諫早市		高年代、	
費用がかかり経済的に負担 ($p < 0.001$)			高年代、無職	自営業、
必要性を感じない ($p < 0.001$)		自営業、専業主婦、無職、男性、高年代、	子	
がんと分かったら怖いから ($p < 0.001$)		自営業、高年代		男性
会社または任意で健康診断受診 ($p < 0.001$)		男性、高年代		自営業、専業主婦、無職、

検討項目：性別、年代、居住地

家族構成（配偶者、子、親、孫、兄弟姉妹、単身、その他）複数選択

職業（上：会社員、会社役員、学生、公務員、自営業、専業主婦、無職、不明、下：学生、自営業、専業主婦、無職）

解析方法：多重ロジスティック回帰分析

がん検診受診がない(n=4379)	あり(オッズ ≥ 2)	あり($1 \leq$ オッズ < 2)	なし($0.5 <$ オッズ < 1)	なし(オッズ ≤ 0.5)
集団検診を過去に利用したことがある(p<0.001)		自営業、高年代、	会社員、西海市、親、兄弟姉妹	佐世保市、時津町、松浦市、大村市、長崎市、長与町、諫早市、男性
集団検診があることは知っている。利用したことはない。(p<0.001)	松浦市、西海市、長与町、平戸市	子、高年代	孫	
集団検診があることを知らない(p<0.001)	佐世保市、大村市、長崎市、諫早市、	親、会社員、会社役員、公務員、無職	高年代、配偶者、子	

がん検診受診がない(n=2496)	あり(オッズ ≥ 2)	あり($1 \leq$ オッズ < 2)	なし($0.5 <$ オッズ < 1)	なし(オッズ ≤ 0.5)
集団検診を過去に利用したことがある(p<0.001)		高年代、	男性、兄弟姉妹	佐世保市、時津町、松浦市、大村市、長崎市、長与町、平戸市、諫早市、
集団検診があることは知っている。利用したことはない。(p<0.001)	雲仙市、五島市、佐世保市、時津町、松浦市、新上五島町、西海市、大村市、長崎市、長与町、南島原市、平戸市、諫早市	配偶者、単身		
集団検診があることを知らない(p<0.001)	大村市、長崎市、諫早市、男性、		高年代、配偶者	

検討項目：性別、年代、居住地

家族構成（配偶者、子、親、孫、兄弟姉妹、単身、その他）複数選択

職業（上：会社員、会社役員、学生、公務員、自営業、専業主婦、無職、不明、下：学生、自営業、専業主婦、無職）

解析方法：多重ロジスティック回帰分析

がん検診受診がない(n=4379) がん検診を受けやすくする制度変更？	あり(オッズ ≥ 2)	あり($1 \leq$ オッズ < 2)	なし($0.5 <$ オッズ < 1)	なし(オッズ ≤ 0.5)
土日・祝日の検診 ($p < 0.001$)		会社員、会社役員、公務員、配偶者、子	自営業、高年代、	専業主婦、無職
夜間の検診 ($p < 0.001$)		自営業、	高年代	専業主婦、無職
検診費用の無料化 ($p < 0.001$)			平戸市、会社員、公務員、自営業、高年代	五島市、波佐見町、会社役員
インターネットやSNSで予約できる ($p < 0.001$)	その他	会社役員、公務員、配偶者、親	高年代、男性、無職	
ポイントや図書カードなどがもらえる ($p < 0.001$)				男性
がん検診受診がない(n=2496) がん検診を受けやすくする制度変更？	あり(オッズ ≥ 2)	あり($1 \leq$ オッズ < 2)	なし($0.5 <$ オッズ < 1)	なし(オッズ ≤ 0.5)
土日・祝日の検診 ($p < 0.001$)		配偶者、親、単身	自営業、高年代、	学生、専業主婦、無職
夜間の検診 ($p < 0.001$)	自営業、		無職、高年代、配偶者	専業主婦、
検診費用の無料化 ($p < 0.001$)			自営業、高年代、	五島市、波佐見町、
インターネットやSNSで予約できる ($p < 0.001$)		配偶者、親	高年代、無職	
ポイントや図書カードなどがもらえる ($p < 0.001$)		無職、	高年代、	男性、

解釈：

がん検診受診がないもので、どこで受診していいかわからない、費用が掛かり経済的に負担なのは、若年代に多い。
 がん検診の必要性を感じていないのは、無職、自営業、専業主婦、男性に多い。
 がんと分かったら怖いから受診しないのは、女性に多い

受診なし(n=1390)	あり(オッズ ≥ 2)	あり($1 \leq$ オッズ < 2)	なし($0.5 <$ オッズ < 1)	なし(オッズ ≤ 0.5)
どこで受診していいか不明 ($p < 0.001$)			高年代	
費用がかかり経済的に負担 ($p = 0.0037$)			高年代	
必要性を感じない ($p < 0.001$)	無職	自営業、専業主婦、男性		
がんと分かったら怖いから ($p = 0.0044$)			男性	
会社または任意で健康診断受診 ($p < 0.001$)	会社員、公務員、	子、男性	自営業	無職
土日・祝日の検診 ($p < 0.001$)	公務員、	会社員、親、配偶者	高年代	専業主婦、無職
夜間の検診 ($p < 0.001$)	自営業			
検診費用の無料化 ($p = 0.014$)				会社役員
インターネットやSNSで予約 できる($p < 0.001$)	会社役員	親	高年代	
ポイントや図書カードなどが もらえる($p < 0.001$)			高年代、男性	
解釈（続き）夜間の検診を希望しているのは、自営業に多い 検診無料化を希望しているものは、特にない。 SNS経由での予約希望は、会社役員や若年代、同居家族に親がある場合に多い。				